

新春のつどい においでください



1月25日(日)午後1時半～
吉川多目的集会場

2月8日(日)午後2時～
市民いこいの家 2階

2月8日(日)午後2時～
高陽荘 3階ホール

2月22日(日)午後6時～
希望館 無憂の間

日本共産党の「新春のつどい」が各地で開かれます。

いずれも楽しい企画と元気の出るお話がたっぷりです。どなたもお誘い合わせの上、ふるってご参加ください。

会費など、詳しいことは、下記の連絡先にお問い合わせください。

日本共産党上越市議員団ニュース

No. 439 2015年1月25日

連絡先

橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)
上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)
平良木 哲也 090-1808-6919 (上中田)

市民の声もとに、米価下落対策・原発ゼロ ・消費税増税ストップなど57の要望



日本共産党議員団 2015年度予算要望書を提出

日本共産党議員団は、12月26日、市長あての来年度予算要望書を提出しました。

要望したのは、「消費税のさらなる増税にきっぱり反対すること」「原発からの撤退を国に求めること」「米価下落対策として過去の米価との差額を補填する直接支払い支援制度を創設すること」「介護保険料を大きく引き下げること」など、市民のみなさんから寄せられている切実な願いばかり、57の項目です。

応対した野口副市長とは、米価下落対策、並行在来線対策、雪対策を中心に懇談しました。

重点・緊急要望としたものを紹介します。

1. TPPには、毅然として反対すること。
2. 原子力発電について、
① 柏崎刈羽原子力発電所の再稼働に反対し、関係機関と国に廃炉にするよう求めること。
- ② 原子力防災対策では富山県または長野県に長野県に難受け入れを要請する計画を策定すること。
- ③ 災害弱者の避難手段と受け入れ先、避難生活の各面にわたって十分に配慮した避難計画を策定すること。
- ④ 東京電力と、原発再稼働に関する同意を含めた安全協定を結ぶこと。
- ⑤ 市内の放射性物質と空間線量の調査をより充実させること。
- ⑥ 学校給食食材の受け入れで保護者の意見をよく聞いて対応すること。残留放射線の調査を充実させること。
- ⑦ 再生可能エネルギーの研究・開発、普及を進めること。
3. 公共施設の耐震化計画を加速すること。また、避難所への必要な設備、備品などの整備をいっそう進めること。
4. 津波避難ビルの指定、避難所の指定と整備などにさらに力を入れること。
5. 地域防災計画の見直し作業を加速し、市民に明らかにすること。また、男女共同参画の視点に立った防災訓練や防災備品の整備などをさらに推進すること。
6. 消費税のさらなる増税に、明確に反対すること。
7. 地方財源確保のため、地方交付税の確保を求め、国

「昭和」へタイムスリップ?

ある出版社による上越地域の懐かしい時代の写真集のPRで、その写真の一部が市民プラザに展示されています。「こんなことがあったね」「あの頃はね」との声が聞こえてきそうな写真ばかりです。



1月12日は「スキーの日」

レルヒ少佐顕彰会

104年前のこの日、日本ではじめてスキーの指導が行われたことを記念して、今年もレルヒ少佐の顕彰会が、金谷山公園で行われました。

一本杖スキーを伝承しているレルヒの会のみなさんの滑降の披露についで式典が行われ、同会の小堺会長が、「最近海外からのスキー客が増えている。上越からもっとスキーを発信していきたい」と挨拶しました。

会には平良木議員も参加し、献花しました。

